

◎第10回理事会(40.3.26)出席者:福田会長,大石副会長,羽田専務理事,板倉,江口,春日屋,近藤,佐々木,篠原,嶋,鎮,樋浦,藤田,前沢,松尾,八木,安宅,渡辺の各理事,武内,小林の両監事。議事録署名理事の決定;福田会長,羽田専務理事,嶋理事。A.報告事項:1)会計報告。2)刊行物頒布報告。3)その他報告。B.協議事項:1)定款の一部改正案を原案通り可決。2)規則の一部改正について;規則第18条につきのただし書を追加する「但し定数100名を越える場合は定数100名を各支部所属会員の会員数に比例して按分する。3)昭和40年度事業計画について。4)土木賞授与規程改正の提案について;企画,編集出版,調査研究の各担当理事が検討する。5)日本工学会会長,副会長および理事学会の選挙について;会長に一任。6)工学関係8学協会長懇談会について。7)委員の委嘱について

- ①原子力土木技術委員会  
委員 佐伯 正治氏  
東京電力KK建設部土木調査課 新任  
" 瀬山 明氏  
関西電力KK建設部土木課 "  
" 南雲 明氏  
東北電力KK土木部土木課 "  
" 筒井 天寿氏  
京都大学原子炉実験所 "
- ②吉田賞委員会  
福内 大正氏 転任のため  
委員 山本 隆一氏  
運輸省港湾技術研究所長 後任

◎各種委員会

(1) 出版企画委員会(40.2.16)出席者:森,春日屋正副委員長,ほか3名。議事:1)各出版物の進捗状況報告。2)土木工学叢書第2次出版計画について。3)わかり易い土木講座(仮称)について。4)建設年鑑65(仮称)について。5)新規出版物について;①土木振動学便覧,②応用力学公式集,③土木製図基準(Ⅱ),④水理実験指導書。6)新規出版物へのアンケートについて。

(2) 役員選考委員会(40.2.20)出席者:関係者21名。議事:役員候補者の選考。

(3) 水理委員会水文学小委員会(40.2.22)出席者:井口小委員長,ほか7名。議事:I.H.D.国内委員会および国内計画について。

(4) 出版企画委員会(40.2.23)出席者:森委員長,春日屋副委員長,嶋幹事

長,ほか2名。議事:1)各出版物の進捗状況報告。2)40年度発行予定主要出版物の総括を説明。3)土木工学叢書第2次出版。4)わかり易い土木講座(仮称)。5)建設年鑑65(仮称)。6)土木振動学便覧。7)応用力学公式集。8)土木製図基準(Ⅱ)。9)実験指導書類。等の出版について今後の進め方,内容,進捗状況等の検討。

(5) 海外連絡委員会(40.2.25)出席者:徳善委員長,ほか10名。議事:1)国際会議について。2)英文年報(1965年版)について。3)その他;①ASCEとの客員サービス交換制度について,②外国人の名誉会員推薦について,③委員および幹事交代について,④次回委員会について。

(6) 会誌編集委員会(40.2.26)出席者:八十島委員長,樋口副委員長,ほか12名。議事:1)小委員会報告。2)原稿投稿状況報告。3)講座「鉄構造物の防錆と防しょく」(案)について。4)今日の焦点について。5)ロータリー欄充実について。6)その他。

(7) 50周年記念事業委員会(40.2.26)出席者:福田委員長,ほか26名。議事:1)経過報告。2)本委員会の存否について。3)その他。

(8) 海岸工学論文編集小委員会(40.3.1)出席者:関係者5名。議事:Coastal Engineering in Japan, Vol 7編集について最終的な作業を行なった。

(9) 文献調査委員会(40.3.3)出席者:高橋委員長,ほか14名。議事:1)会誌50巻5号登載抄録について。2)解説記事について。3)その他。

(10) 会誌編集小委員会(40.3.5)出席者:樋口副委員長,ほか4名。議事:1)会誌50巻5号編集について。2)その他。

(11) 出版企画委員打ち合せ会(40.3.6)出席者:関係者7名。議事:出版企画委員会で企画され種々検討されていた「わかり易い土木講座(仮称)」の出版物について,福田武雄氏に委員長,後藤正司氏に副委員長を依頼,内諾を得たので両氏を中心に準備委員会を開き同書の内容,執筆者の選定等について話し合った。なお,委員会(わかり易い土木講座編集委員会)のメンバー,執筆者,内容についてほぼ決定した。

(12) 高校土木教育研究委員会土質実験指導書改訂分科会(40.3.13)出席者:関係者5名。議事:土質実験指導書改訂について;①改訂項目およびその分担,②増補項目およびその分担,③分科会今

後の予定,④その他。

(13) 出版企画委員会幹事会(40.3.17)出席者:森委員長,春日屋副委員長,嶋幹事長,ほか3名。議事:1)昭和40年度出版物予算について。2)各出版物の企画ならびに進捗状況について;①土木工学叢書の第2次出版計画,②わかり易い土木講座,③建設年鑑65,④応用力学公式集,⑤土木製図基準の新規出版について,⑥実験指導書の改訂および続刊について,⑦岩盤力学(仮称)の出版について。

(14) 会誌編集委員会特集打合せ会(40.3.22)出席者:関係者9名。議事:1)会誌50巻6号特集「土木技術者と教育(仮称)」の内容説明と各位への執筆依頼。2)執筆者側よりの質問,協議。3)相互調整。4)その他。

◎その他

40年2月19日の理事会で決定した土木学会名誉会員推薦内規は下記のとおりである。

土木学会名誉会員推薦内規

(資格)

土木工学または土木事業に関する功績が顕著であり,かつつぎの各号の一つに該当する者。

1. 前会長または元会長で65才以上の者。
2. 副会長,理事,監事または支部長の経歴者で,この他に評議員,支部幹事長,各種委員長,その他これに準ずる職を通常してその在職4年以上にわたる70才以上の者。
3. 土木工学の発展または土木事業の遂行に関し,多年にわたり多大の貢献をした者。
4. わが国の土木技術の発展または土木事業の遂行に関し多大の貢献をした外国人。

(推薦の手続)

理事会は,候補者について審議し,評議員会の議を経て,総会に推薦する。

会員は,2名以上の連名により,候補者を,推薦理由および審議資料を添えて,理事会に推薦することができる。

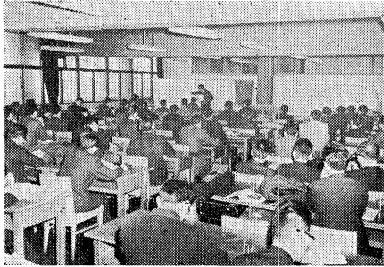
支 部 だ よ り

◎北海道支部

(1) 第7回幹事会(40.2.19,札幌市民会館)出席者:北郷幹事,ほか10名。議事:年次研究発表会と同講習会の係分担ならびに進行打合せ。

(2) 年次研究発表会(40.2.22, 札幌市民会館) 入場者 110 名。記事: 1) 発表件数 23。2) 発表内容は技術資料第 21 号として刊行した。

会場風景



(3) 講習会(40.2.23, 札幌市民会館) 聴講者 100 名。

科目講師

- 1) 桁における 2, 3 の話題  
室蘭工業大学教授 工博 能町純雄
- 2) 計画の基底  
北大工学部教授 理博 小川博三
- 3) 航空写真測量

国際航業 K K 地質部長 理博 武田裕幸

(4) 支部 奨励賞 選考委員会 (40.3.15, 札幌ホテル) 出席者: 関係者 3 名。記事: 本年 2 月 22 日発表された論文 23 件のうち(技術資料第 21 号)から 2 編選考され(候補)次回役員会に報告し 4 月 15 日の支部総会において表彰する。

◎東北支部

(1) 幹事会(40.3.13, 幸福堂) 出席者: 當所幹事長, ほか 10 名。

(2) 第 2 回技術講演会(40.3.23)

会場: 宮城県民会館

参加人員: 300 名

講師および題目:

土木工事のための品質管理と統計解析

建設省土木研究所技術管理室長  
中村 慶一

(3) 技術研究発表会(40.3.24)

会場: 宮城県民会館

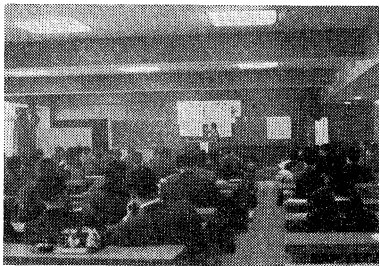
参加人員: 200 名

プログラム

- 開会の挨拶 土木学会東北支部幹事長
1. 新潟地震による最上川下流部の被害について  
東北地建酒田工事事務所  
高村 博・〇荒木良典
2. 堤防模型の震動実験について  
東北大学 〇浅田秋江・柳沢栄司・

- 森 芳信
3. 新潟地震による新潟火力発電所構内地盤の挙動について  
東北電力新潟火力建設所 遠藤 安志
  4. 新潟地震による埋設管路の被害について  
東北電力新潟火力建設所  
鳥居良明・〇宮坂節雄
  5. 胆沢川地り対策工事について  
東北地建岩手工事事務所  
大石克雄・〇安中敏夫
  6. 地りりの計測方法について  
東北大学 河上房義・〇軽部須弥子
  7. 港湾内の波高減殺に関する研究  
東北大学 〇島田真行・菅野一彦
  8. コンクリート品質管理における水セメント比に関する一考察  
東北地建四十四田工事事務所  
長沢敏夫・〇今野敬教
  9. 路面凍結防止工法について  
東北地建山形工事事務所  
〇野村和正・遠山勝文・武田哲衛
  10. 撒水処理における酸素吸収について  
東北大学 長谷川信夫・波谷恭男
  11. 水処理における凝集剤使用に関する実験的研究  
東北大学 〇中村文雄・臼井仁志・和仁都夫
  12. 仙台市下水道工事のシールド工法について  
技術研究所 上原要三郎  
熊谷組仙台支店 桜木 昭夫
  13. 深い井戸水の除鉄に関する実験的研究  
東北大学 今野彦貞・〇石垣高義・佐々木 淳
  14. し尿の好気性消化に関する実験的研究  
東北大学 〇桃井清至・南部泰志郎・野池達也
  15. 腐敗槽によると場腐液処理の実験的研究  
東北大学 今野彦貞・〇脇山清一・三浦基弘

会場全景



◎関東支部

(1) 第 4 回幹事会(39.11.30, 土木学会) 出席者: 當山支部長, 堺幹事長, ほか 9 名。議事: 行事の具体的実施方法その他。

(2) 第 5 回幹事会(39.12.22, 土木学会) 出席者: 堺幹事長, ほか 12 名。議事: 行事計画その他。

(3) 第 6 回幹事会(40.1.26, 土木学

会) 出席者: 當山支部長, 堺幹事長, ほか 12 名。議事: 第 2 回通常総会について。

(4) 第 7 回幹事会(40.2.18, 土木学会) 出席者: 堺幹事長, ほか 12 名。議事: 昭和 40 年度行事計画。

(5) 幹事交代(39.12)

旧: 植月 踏, 新: 佐藤光春

(6) シールド工法見学会(40.2.15)

見学場所: 東京都下水道大森幹線, 多摩川工事

参加者: 41 名

◎中部支部

(1) 第 4 回見学会(39.12.4)

参加者: 40 名

見学場所: 愛知用水公園施工 豊川水路

(2) 第 3 回役員会・第 8 回幹事会

(39.12.11, 名古屋市内) 出席者: 井上支部長, ほか 46 名。議事: 1) 役員の変動について。2) 研究発表会について。3) 土木学会創立 50 周年記念行事について。4) 見学会について。5) 第四, 四半期行事予定について。

(3) 第 9 回幹事会(40.1.12, 名古屋市内) 出席者: 谷幹事長, ほか 20 名。議事: 1) 昭和 40 年度海岸工学講演会について。2) 中部支部年次総会の見学場所および総会場所について。

(4) 第 10 回幹事会(40.2.16, 岐阜市内) 出席者: 谷幹事長, ほか 21 名。議事: 1) 評議員選出について。2) 第 5 回見学会について。

(5) 第 5 回評議員会(40.2.6, 名古屋市内) 出席者: 谷幹事長, ほか 7 名。議事: 1) 理事選出について。2) 役員候補者選考委員の互選について。

(6) 講習会(40.2.25)

題目: 水理公式集の例題による解説

講師: 京都大学教授 岩佐 義朗  
京都大学助教授 末石富太郎  
名古屋大学教授 足立 昭平

名古屋工業大学教授 細井 正延  
参加者: 230 名

(7) 第 5 回見学会(40.3.19)

参加者: 110 名

見学場所: 建設省中部地建施工名阪国道工事

(8) 第 4 回役員会・第 11 回幹事会(40.3.19, 名古屋市内) 出席者: 井上支部長, ほか 60 名。議事: 1) 昭和 40 年度支部大会開催について。2) その他。

土質改良工法テキスト頒布

標記の図書が土木学会関西支部より刊行されましたのでご希望の方は土木学会関西支部(大阪市東成区中道元町 1 丁目 149・電 大阪 981-2510・振替大阪 82599)または土木学会本部へお申込み下さい。

体裁: B5判 109 ページ

定価: 600 円

送料: 50 円

**編集後記**

五月晴れの日が多くなり、暦の上では初夏となりました。学会も新しく入会された方、学生会員から正会員になられた方等、また職場では、先輩を送り、新人を迎えそれぞれ新鮮な気分がみなぎっていることと思います。

3月号より土木界の問題点を会員の皆様とともに考えていきたいとい

う趣旨で「今日の焦点」を取り上げてまいりました。今月号は第2回として「技術の海外輸出」をおとどけします。この問題は、前々から皆様の間でもよく話題になっていることです。アンケートをお願いします、それをまとめ問題を提起いたしました。アンケートに回答いただいた方々に深謝するとともに、会員の皆様方もご一読のうえ、ご批判、ご意見

をおよせいただければ幸いと存じます。また今後も続けていきたいと思っておりますので、どういう問題を取り上げてほしいか、お聞かせ下さい。

その他巻頭には、最近話題になっている「水文10年」について安芸皎一氏の論説をいただき、報告として「国際水文10年計画」をけいさいしました。 [渋谷・記]

**昭和39年度土木学会誌編集委員**

委員長	八十島 義之助		副委員長	樋口 芳朗		*印は幹事兼務	
委員	天野 礼二 菊川 哲士 玉木 勉 町田 富士夫	浅谷 陽治 齋木 三郎* 土屋 昭 湯田坂 益利	茨木 龍雄 堺 幸七 寺尾 英二	上田 勝基 渋谷 祥夫* 原田 信昭	遠藤 篤康 城野 忠雄 豊島 修	大久保 喜市 高橋 裕 南部 繁春	小坂 忠 立石 俊一 中村 正平
地方委員	(北海道支部) 菅原 照雄 河野 文弘	(東北支部) 三浦 晃 阿部 泰夫	(関東支部) 渡辺 健 番 二郎	(中部支部) 酒井 清太郎 増田 重臣	(関西支部) 赤尾 親助 畑中 元弘	(中四支部) 門田 博知 玉井 敏一	(西部支部) 小坪 清直 長友 文昭

**会員の入退会について(昭和40.3.1~31)**

入会	208名(正126 学82)
退会	39名(正28 学3 特1.B 2 特1.C 2 特1.D 4)
死亡	4名(正)
転格	1名 正→学

**特別会員の入退会**

○退会	昭和40.3.21	特1.B	KK大林組札幌支店	札幌市北1条西4丁目武田ビル
	" "	"	日本道路KK北海道支店	札幌市水車町4-52-24
	" "	特1.C	東亜道路工業KK札幌支店	札幌市南3条西6-3 グランドビル
	" "	"	松尾橋梁KK札幌出張所	札幌市北2条西2-26
	" "	特1.D	北海道留萌土木現業所	留萌市寿町3丁目
	" "	"	日本曹達KK二本木工場コンクリート試験室	新潟県中頸城郡中頸村藤沢950
	" "	"	北海鋼機KK	札幌市白石町本通646
	" "	"	東急建設KK札幌支店	札幌市南2条西1-1

**会員現在数(昭和40年3月31日現在)**

名誉	正会員	学生会員	賛助	特級	特1.A	特1.B	特1.C	特1.D	特2	合計	(増)
54	16336	2791	30	18	16	46	214	341	43	19889	(165)

正会員	河口 協介君	社団法人日本水道協会嘱託	昭和40.3.24	死去	77才
"	広瀬 孝六郎君	東京大学名誉教授・東北大学教授	" 39.11.3	"	65才
"	武藤 吉治君		" 39.3.	"	72才
"	斉藤 奎雅君	兵庫県土木部道路課	" 39.6.	"	39才

昭和40年5月10日印刷

昭和40年5月15日発行

土木学会誌 第50巻 第5号

印刷者 大沼正吉  
 口絵製版印刷者 若林孟夫  
 発行者 羽田 巖  
 定価 250円(送料25円)

印刷所 株式会社技報堂  
 印刷所 若林原色写真工芸社  
 発行所 社団法人土木学会  
 振替 東京 16828 番

東京都港区赤坂溜池5番地  
 東京都港区芝金杉川口町20番地  
 東京都新宿区四谷一丁目  
 電話(351) 5138・5139・5130(編集直通) 番